

アドビ購入プログラム

アドビVIPプログラムガイド

教育機関のお客様向け

2019年1月11日

教育機関全体のライセンス管理を簡素化し、 ボリュームディスカウントでコストも削減

アドビバリューインセンティブプラン (VIP) は、あらゆる規模の教育機関を対象としたサブスクリプションライセンスプログラムです。

※企業および官公庁向けのVIPプログラムについては、「VIPプログラムガイド — 企業および官公庁のお客様向け」を参照してください。

アドビが承認した非営利団体も、教育機関向けの価格でVIPライセンスを購入することができます。対象となる非営利団体について詳しくは、Adobe.comの「対象となる非営利団体」を参照してください。



目次

■ VIPの概要.....	3
教育機関にとってのVIPのメリット・小中高校向けソリューション・高等教育機関向けソリューション・VIPソリューションの例	
■ VIPセレクト.....	7
VIPセレクトのディスカウント・VIPセレクトメンバー限定の3年契約	
■ サブスクリプション期間.....	9
年間サブスクリプション・延長サブスクリプション	
■ エンロールメント.....	10
エンロールメントの方法・VIPの条件・VIP ID・VIPへの参加方法	
■ ライセンスの追加と導入.....	12
Admin Consoleで簡単にライセンス管理・VIPの製品オプション・ライセンスの追加・ライセンスの削除・導入管理・デバイス単位のライセンス・導入ライセンスを使用できる地域・中国におけるVIP・返品・VIPメンバーシップの終了	
■ 重要な期日.....	15
契約応当日・月割り開始日・支払い対象期間・消耗型アイテム	
■ 更新.....	17
ライセンスの更新・更新期間・更新の通知・全ライセンスの更新・契約応当日における製品の変更・一部のライセンスの更新・ライセンスの失効・ライセンスの削除	
■ サポートおよび関連資料.....	19
オンライン資料・カスタマーサービス	

シンプルなライセンス管理を VIPでライセンス管理を簡素化し予算を最大限に活用

アドビバリューインセンティブプラン (VIP) は、シンプルで安全なライセンス管理を実現するサブスクリプションライセンスプログラムです。



サブスクリプションモデルによりアドビのアプリケーションとサービスを簡単に導入

VIPなら、あらゆる規模の教育機関が、Adobe Creative Cloud、Adobe Acrobat DC、Adobe Stock*、Adobe Captivateなど、業界最高水準のアドビソフトウェアを簡単に導入、管理することができます。製品の一覧については、[教育機関向け購入プログラム比較ガイド](#)をご覧ください。



ニーズに合わせてサブスクリプション期間をフレキシブルに選択

お客様の都合に合わせて、サブスクリプション期間 (12ヶ月、18ヶ月、最長60ヶ月まで) を柔軟に選択できます。

VIPは、教室や研究室からキャンパス全体、都道府県全体まで様々なニーズに最適です。



教育機関全体のニーズに対応

VIPでは、教育機関のお客様が共有デバイスライセンス†を購入し、教育機関が所有するコンピューター (コンピューター室など) 上で使用することができます。また、ユーザー指定ライセンスを購入すれば、教職員と児童、生徒、学生は利用する場所に関係なく (家庭での作業も可能)、教育機関の所有ではないデバイスを含む任意のデバイスでCreative Cloudを使用できます。詳しくは、[4ページを参照してください](#)。



ボリュームディスカウントで 予算活用

合計購入数が10ライセンス以上に達すると、VIPセレクトのステータスが適用され、段階的にボリュームディスカウントを受けられます。その結果、予算をさらに効果的に活用し、学生・生徒や教職員が必要とするクリエイティブツールや管理ツールを十分に提供できるようになります。



ライセンスを一元的に管理

Admin Consoleから一元的にライセンスを管理することができます。新製品がリリースされると同時に、VIP管理者、教職員、および児童、生徒、学生がソフトウェアを使用できる**のはもちろん、Admin Consoleから、常にライセンスの導入数や使用ユーザーを監視することができます。また、ニーズの変化に応じて、ライセンスの割り当てや再割り当てもおこなえます。

* Adobe Stockは、中華人民共和国 (中国) では提供されていません。

** デバイスライセンスで利用可能なCreative Cloudの最終バージョンはCreative Cloud 2018 (2017年10月リリース) です。Creative Cloudの最新バージョンを利用するには、共有デバイスライセンス製品に移行する必要があります。

† デバイスライセンスは、中国では提供されていません。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

[サブスクリプション期間](#)

[エンrollment](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

[更新](#)

[サポートおよび関連資料](#)



小中高校向けソリューション：学校単位での加入

児童生徒と教職員が、学校、家庭、コンピューター室のどこでもアドビのソフトウェアにアクセスできるように、柔軟なオプションを用意しています。ライセンスには、ユーザー指定ライセンスと共有デバイスライセンスの2種類があります。*

小中高校ユーザー指定ライセンス／教育委員会ユーザー指定ライセンス

教育機関（学校、教育委員会、学校法人）の所有（またはリース）している特定のコンピューターを個人が使用するためのユーザー指定ライセンスです。BYOD（個人が所有する持ち込みの機器）環境に最適で、登録済みの児童生徒は、統合アプリやオンラインストレージサービスなど、Adobe Creative Cloudのすべての機能を利用できます。教育機関では児童生徒によるBYOD利用を承認する必要があります。

このライセンスでは教職員もアドビのソフトウェアで自宅での作業ができます。ライセンスの使用権は教育機関が保有し、教職員が退職した場合には、該当するライセンスへのアクセスを無効にする必要があります。小中高校向けユーザー指定ライセンスでは、学校または教育委員会が各機関所定のEnterprise IDまたはFederated IDとパスワードを使用するライセンスをデプロイする必要があります。

小中高校ユーザー指定ライセンスは、小中高校サイトライセンスの購入オプション、教育委員会ユーザー指定ライセンスは、教育委員会サイトライセンスの購入オプションです。

小中高校共有デバイスライセンス／教育委員会共有デバイスライセンス

教育機関がライセンスを購入すると、児童生徒と教職員がコンピューター教室、図書館などの共有コンピューターでアドビ製品を利用できるようになるライセンスです。ユーザーは、このライセンスの対象となるデバイスでCreative Cloudアプリとサービスの最新版にアクセスできます。また、個人の有料サブスクリプションを持つユーザーが共有デバイスライセンス対象のデバイスにログインして自分のプロファイルにアクセスしたり共有作品にアクセスしたりすることもできます。

小中高校の児童生徒や教職員が共有デバイスライセンスを使用するには、IDとパスワードのログインが必要です。そのため事前に教育機関がEnterprise IDまたはFederated IDを使用してログインIDを付与する必要があります。IDタイプについては詳しくは、<https://helpx.adobe.com/jp/enterprise/using/identity.html>を参照してください。

小中高校共有デバイスライセンスは、小中高校サイトライセンスの購入オプション、教育委員会共有デバイスライセンスは、教育委員会サイトライセンスの購入オプションです。

旧デバイスライセンス

デバイスライセンスの旧オプションは、現在デバイスライセンスを利用中のお客様のみが更新できます。デバイスライセンスで利用可能なCreative Cloudの最終バージョンは、Creative Cloud 2018（2017年10月リリース）です。**

予算を最大限に活用する購入オプション

小中高校サイトライセンスと教育委員会サイトライセンスはアドビが承認する小中高校および学校法人、教育委員会などを対象に提供され、バリューインセンティブプラン（VIP）を通じてのみ購入できます。小中高校向けライセンスの**購入資格はこちら**でご確認ください。使用条件や購入方法については、アカウントマネージャーにお問い合わせください。

* 中華人民共和国（中国）では一部の教育機関向けオプションが提供されていません。例えば、中国で使用するために購入されたデバイスライセンスやユーザー指定ライセンスには、学生・生徒向けのBYOD（個人所有の機器の持ち込み）対応、教員向けの家庭での使用のオプションは含まれていません。詳しくは、販売店にお問い合わせください。

** デバイスライセンスは、現在デバイスライセンスを利用中のお客様のみが更新できます。デバイスライセンスで利用可能なCreativeCloudの最終バージョンはCreativeCloud2018（2017年10月リリース）です。デバイスライセンスをご利用のお客様は、既存のサブスクリプション期間中いつでも共有デバイスライセンス製品にセルフサービスで移行できます。追加ライセンス料金はかかりません。共有デバイスライセンスでは、Creative Cloudの最新バージョンをサポートしています。

別の項目へ移動：

VIPの概要

VIPセレクト

サブスクリプション期間

エンロールメント

ライセンスの追加と導入

重要な期日

更新

サポートおよび関連資料

小中高校サイトライセンスは、アドビが承認する公立および私立の小中高校を対象とするライセンスです。小中高校の学校サイトおよび単一所在地の学校法人や管理事務局などを単位として使用することができます。小中高校サイトライセンスの最低購入要件は、共有デバイスライセンスの場合50ライセンス、またはユーザー指定ライセンスの場合250ライセンスです。

教育委員会サイトライセンスは、アドビが承認する法人（学校法人、教育委員会など）を対象とするライセンスです。法人*が管轄する小中高校の学校サイトに加えて、管理事務局および／または完全な所有下にある教育用研修センター（在籍中の教職員および／または小中高校の児童生徒の教育を目的とするもの）で使用することができます。教育委員会サイトライセンスの最低購入要件は、共有デバイスライセンスの場合500ライセンス、またはユーザー指定ライセンスの場合2,500ライセンスです。ご注意：国や地域によってライセンスの最低購入数が異なる場合があります。

小中高校向け製品IDタイプと追加の利用条件

小中高校でアドビ製品およびサービスを利用するには、各ユーザーがEnterprise IDまたはFederated IDを所有し（共有デバイスライセンスを使用する場合を含む）、**小中高校（初等中等）教育機関向けネームドユーザー追加条件**で説明されているすべての義務を負うものとします。小中高校では、Adobe IDを使用して製品やサービスをデプロイすることはできません。IDタイプについて詳しくは、<https://helpx.adobe.com/jp/enterprise/using/identity.html>を参照してください。

高等教育機関向けソリューション

アドビは高等教育機関の学生と教職員のニーズに合わせて、様々なライセンスオプションを提供しています。ライセンスには、ユーザー指定ライセンスと共有デバイスライセンスの2種類があります。

ユーザー指定ライセンス

高等教育機関は、教職員と学生個人向けにユーザー指定ライセンスを購入できます。ユーザー指定ライセンスでは、ユーザーは家庭とキャンパスの両方で作業できます。1つのライセンスで2台までデプロイ可能です。

共有デバイスライセンス

教育機関がライセンスを購入すると、学生と教職員がコンピューター教室、図書館、研究室などの共有コンピューターでアドビ製品を利用できるようになるライセンスです。ユーザーは、このライセンスの対象となるデバイスでCreative Cloudアプリとサービスの最新版にアクセスできます。また、個人の有料サブスクリプションを持つユーザーが共有デバイスライセンス対象のデバイスにログインして自分のプロフィールにアクセスしたり、共有作品にアクセスしたりすることもできます。

学生と教職員が共有環境で共有デバイスライセンスを使用するには、学校が提供するEnterprise IDまたはFederated IDとパスワードを使用するか、または各自がAdobe.comで作成した無料のAdobe IDでログインします。

共有デバイスライセンスは、バリューインセンティブプラン（VIP）の購入オプションです。

旧デバイスライセンス

デバイスライセンスの旧オプションは、現在デバイスライセンスを利用中のお客様のみが更新できます。デバイスライセンスで利用可能なCreative Cloudの最終バージョンはCreative Cloud 2018（2017年10月リリース）です。**

* 法人とは、複数の小中高校の調達および契約管理に責任を持つ組織を指します（例：学校法人、教育委員会、地方自治体、政府機関など）。

** デバイスライセンスは、現在デバイスライセンスを利用中のお客様のみが更新できます。デバイスライセンスで利用可能なCreative Cloudの最終バージョンはCreative Cloud 2018（2017年10月リリース）です。デバイスライセンスをご利用のお客様は、既存のサブスクリプション期間中いつでも共有デバイスライセンス製品にセルフサービスで移行できます。追加ライセンス料金はかかりません。共有デバイスライセンスでは、Creative Cloudの最新バージョンをサポートしています。

別の項目へ移動：



最適な方法でコストを削減 お客様の組織に合ったVIPオプションが選択可能

年間サブスクリプション		延長サブスクリプション
12ヶ月	サブスクリプション期間	最長60ヶ月
一括前払い	お支払い方法	一括前払い
VIPセレクト：10ライセンス以上		VIPセレクト：10ライセンス以上
すべての購入にディスカウントを適用	ディスカウント	すべての購入にディスカウントを適用
—	お支払い方法およびサブスクリプション期間	—

* 購入価格は、販売店とVIPメンバーの間で決定します。また、一部の通貨は、為替変動の影響を受けることがあります。

** 延長サブスクリプションを選択済みのVIPメンバーは、VIPセレクト3年契約を利用することはできません。

様々なニーズとVIPソリューションの対応例：

「我が校では、学生達の将来を見据えて、創造的な思考を育むことができるクリエイティブツールを導入しました」

テキサス州マッキニー学区
大学のダイレクター兼
キャリアレディネス担当
Tamy Smalskas氏

VIPセレクトですべての購入にディスカウントを適用

ニーズ：必要ライセンス数が多い大規模な教育機関に見合ったディスカウントが必要である。

VIPのソリューション：10ライセンス以上を一度に購入することで、ステータスがVIPセレクトとなり、サブスクリプション期間中に購入するすべてのライセンスに同一のディスカウントレベルが適用されます。さらに、合計購入数が50ライセンス以上、100ライセンス以上と増加するごとに、段階的にディスカウントレベルが向上します。

VIPセレクトで必要な予算を事前に予測

ニーズ：学校の予算が厳密に決まっており、毎年、同じ時期に予算を消化する必要がある。

VIPのソリューション：VIPセレクトで、すべての購入に同じディスカウントレベルが適用されるのに加えて、サブスクリプション期間を延長することにより、契約当初に定めたライセンス数から決定したディスカウントレベル*で1年毎にお支払いをおこなうことが可能です。最長3年間、同じ価格で追加ライセンスを購入することができます。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

[サブスクリプション期間](#)

[エンロールメント](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

[更新](#)

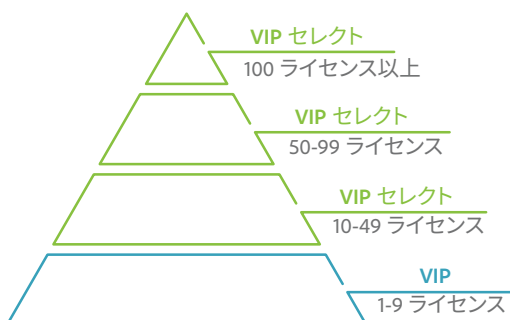
[サポートおよび関連資料](#)



さらなるコスト削減

VIPセレクトは、様々な特典を受けられるロイヤルティステータスです

VIPメンバーは、サブスクリプション期間中の合計購入数が10ライセンス以上*になると、メンバーシップステータスがVIPセレクトとなり、割引価格が適用されます。さらに、合計購入数が50ライセンス以上、そして100ライセンス以上になると、一段と大きなコスト削減が実現します。



VIPのディスカウントレベル

ディスカウントレベル	合計購入ライセンス数	価格の割引	メンバーシップステータス
4	100+	あり	VIPセレクト
3	50-99	あり	VIPセレクト
2	10-49	あり	VIPセレクト
1	1-9	なし	VIP

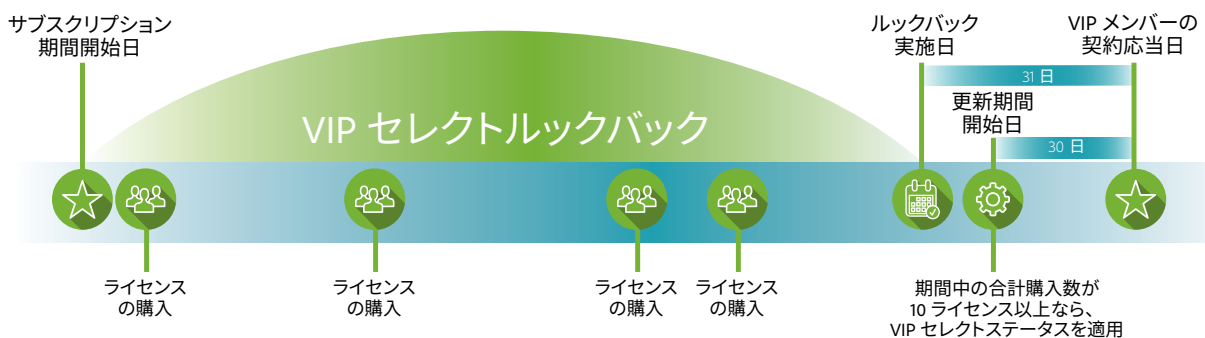
ルックバック (遡及) によるVIPセレクトの適用

1回の購入でVIPセレクトを適用：

ライセンス保有数が10未満のVIPメンバーが1回の注文で10ライセンス以上を購入すると、自動的にVIPセレクトが適用され、様々な特典を受けることができます。

更新時にVIPセレクトを適用：

1回のサブスクリプション期間中に累計で10ライセンス以上を購入すると、ルックバック (遡及) プロセスにより、自動的にVIPセレクトが適用されます。契約応当日の31日前に、現在のサブスクリプション期間中の購入ライセンス数が計算され、10ライセンス以上の基準を達成すると、それ以降は、1回の注文数にかかわらず同一のディスカウントレベルが適用されます。さらに、合計購入数が50ライセンス以上、100ライセンス以上と増えるごとに、段階的にディスカウントレベルが向上します。



* Adobe Stockを単体製品として購入した場合には、VIPセレクトの達成までに必要な合計購入数として加算されません。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

[サブスクリプション期間](#)

[エンロールメント](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

[更新](#)

[サポートおよび関連資料](#)

VIPセレクトメンバー限定の3年契約

VIPセレクト適用後、3年契約承諾時に保有しているライセンス数以上の更新を確約することで、最大3年間同一のディスカウントレベルでライセンスを購入することができます（オプション）。

複数年にわたる予算計画とコスト削減を実現 — すべての購入が対象

VIPセレクト3年契約なら、契約したライセンス数にもとづき、ディスカウントレベルが固定されますので、予算計画が容易になります。また、サブスクリプション期間中は、すべてのVIPライセンスを割引価格で購入することができます（最長3年間、2回の更新まで）。もちろん、必要に応じてライセンスを追加することも可能です。

VIPセレクト3年契約を開始するための手順



VIPへのエンロールメント

まず、販売店に連絡を取ります。次に、販売店のサポートの元、VIPへのエンロールメントをおこない、初回注文を提出します。



VIPセレクトの適用

1回の注文で10ライセンス以上購入するか、またはルックバック（遡及）でサブスクリプション期間中の合計購入数が10ライセンス以上になると、自動的にVIPセレクトが適用されます。



3年契約への同意

VIPセレクトが適用されると、「VIPセレクトをご利用いただきありがとうございます」という件名のメールが届きます。このメールに、現在のライセンス数を3年間保有することを条件に3年契約を利用できることが記載されています。



固定されたレベルで、いつでもライセンスを追加購入

VIPセレクト3年契約の期間中は、未購入の製品も含めて、3年契約に同意した時点の価格で新規ライセンスを購入することができます。*

VIPセレクト3年契約の例

VIPセレクト3年契約に加入すると、契約に同意した時点のライセンス数を保持することを条件に、さらなる割引価格が適用されます。これは、3年の期間中に2回（1年毎）、同意したライセンス数を更新することを意味します。以下に、2つの例を挙げます。

例A：学校法人が20ライセンスを購入し、VIPセレクトの適用後すぐにVIPセレクト3年契約に加入した場合、契約期間中は最低でも20ライセンスを保持する必要があります。ただし、3年契約の選択後に追加したライセンスにつきましても、保持する義務はありません。

例B：大学の学部が50ライセンスを購入し、VIPセレクトの適用後さらに20ライセンスを追加購入した上で、VIPセレクト3年契約に加入した場合、契約期間中は最低でも70ライセンスを保持する必要があります。

3年契約サブスクリプション期間中に利用可能な製品

アドビは常にイノベーションを追求しており、新製品がリリースされた場合にはいつでもVIPを通じて購入可能です。3年契約を締結した後に新製品がリリースされ、VIP経由で購入が可能になった場合には、当該製品の初回購入価格も3年契約に含まれます。

アドビは製品の提供を終了する場合があります。3年契約期間中に終了する製品がある場合、最終販売日後は当該製品の購入ができなくなります。

別の項目へ移動：

VIPの概要

VIPセレクト

サブスクリプション期間：

エンロールメント

ライセンスの追加と導入

重要な期日

更新

サポートおよび関連資料

* 消耗型アイテムの購入は、VIPセレクトレベルと3年契約ライセンスの最低購入要件の計算にはカウントされません。

「…購入から導入までのプロセスを合理化することができました。さらに、ソフトウェア資産の管理がとても容易になり、ライセンスの再割り当てに要する時間も80%ほど短縮されました」

IIT部門チームリード
Christopher Lindemann 氏



サブスクリプション期間

VIPでは教育機関のニーズに合ったサブスクリプション期間を選択でき、フレキシブルなライセンス管理ができます。サブスクリプション期間の終了時に、契約の更新や再交渉は必要ありません。単にライセンスを更新するだけでサブスクリプションを継続することができます。また、更新の際に、必要に応じてライセンス数や製品を変更することも可能です。

詳しくは、17-18ページの「更新」を参照してください。

サブスクリプション期間：「年間」と「延長」

3つのオプションから、お客様のニーズに合ったサブスクリプション期間を選択することができます。



年間サブスクリプション

年間サブスクリプションは、前払いで12ヶ月間のライセンスサブスクリプション料金を支払います。お客様の契約当日は、初回購入承認日（PA/PO番号発行日）、またPA/PO番号を使用しない場合、初回注文のアドビ受領日（LWSに反映された日）のいずれか早い日から12ヶ月後となります。

注記：更新時のサブスクリプションは、すべて一律で年間サブスクリプション（12ヶ月間）となります。



延長サブスクリプション：2つのオプション

VIPでは、2つのタイプの延長期間を選択できます。

前払いの延長サブスクリプション

新規VIPエンロールメントの際に、サブスクリプション料金を前払いすることで、サブスクリプション期間を延長できます。このオプションを利用すれば、お客様の購入計画や予算計画に合わせて最適なライセンスサブスクリプション期間と契約当日を設定することができます。教育機関の場合、最大60ヶ月分の料金を前払いすることができます。

注記：更新時のサブスクリプションは、すべて一律で年間サブスクリプション（12ヶ月間）となります。

教育機関の場合、最大60ヶ月分の料金を前払いすることができます。

VIPセレクト3年契約で長期間のコスト削減

もうひとつのオプションは、VIPセレクトメンバー限定の3年契約*です。契約開始時の購入ライセンス数にもとづいてディスカウントレベルが決定し**、お支払いは1年毎となります。

追加ライセンスも、3年間のサブスクリプション期間中は、契約開始時に決定されたディスカウントレベルで購入できます。

このオプションを利用するには、VIPセレクトの適用を受けた上で、3年契約の契約に同意する必要があります。契約は、VIP管理者のプロファイルでAdobe.comにログインし、アカウント管理ページから見ることができます。

VIPセレクトおよび3年契約の選択について詳しくは、7-8ページの「VIPセレクト」を参照してください。

別の項目へ移動：

VIPの概要

VIPセレクト

サブスクリプション期間：

エンロールメント

ライセンスの追加と導入

重要な期日

更新

サポートおよび関連資料

* 延長サブスクリプションを選択しているVIPメンバーは、VIPセレクト3年契約を利用することはできません。

** VIPメンバーの購入価格は、VIPメンバーと販売店との交渉で決定します。



エンロールメント

VIPのエンロールメントはシンプルです。VIP取扱可能な販売店に連絡し、アドビ製品を注文します。

エンロールメントの方法

VIPのエンロールメントをおこなうには、VIP取扱可能な販売店に連絡し、以下の基本情報を伝えてください：

- ・ マーケットセグメント（教育機関）
- ・ 教育機関の名称
- ・ 住所
- ・ お客様のVIP管理者の氏名と電子メールアドレス

販売店からVIPへの招待状（電子メール）が届きます。VIP管理者は、内容をよく読み、VIPの条件に同意してからご購入ください。

VIPの条件

バリューインセンティブプラン（VIP）への招待状にはVIPの条件が含まれ、VIPメンバーは必ずこれに同意する必要があります。VIPプログラムの条件に同意すると、お客様の教育機関はライセンス管理ツール（Admin Console）にアクセスできるようになります。

VIP ID：お客様のアカウントIDとなります

エンロールメントが完了したお客様には、固有のID番号として、VIP IDが発行されます。VIP IDは、販売店からVIPへの招待状が送信された時点で発行されます。VIP IDは、販売店にライセンスを注文する際に必要となりますので、紛失することのないよう保持してください。VIP IDは、お客様のVIPメンバーシップが継続する限り有効です。

初回注文

お客様にVIP IDが発行されたら、販売店に対して初回注文を提出することができます。なお、エンロールメント時だけでなく、サブスクリプション期間中はいつでもライセンスの注文が可能です。お客様の契約当日は、初回購入承認日（PA/PO番号発行日）、またPA/PO番号を使用しない場合、初回注文のアドビ受領日（LWSに反映された日）のいずれか早い日から12ヶ月後に自動的に設定されます。

💡 ご注意ください

サブスクリプション期間中の注文には、必ずお客様に割り当てられたVIP IDを使用する必要があります。既存のVIPメンバーに対して、販売店が新たなエンロールメントを提出すると、新しいVIP IDが発行されますのでご注意ください。この場合、お客様は、2つのアカウントを保有することになりますが、両方のアカウントの購入ライセンスを合算して、より高いディスカウントレベルを達成することはできません。なお、お客様の都合で複数のVIP IDが必要な場合には、管理者がAdmin ConsoleからIDを切り替えながら、アカウントを管理することができます。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

サブスクリプション期間：

[エンロールメント](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

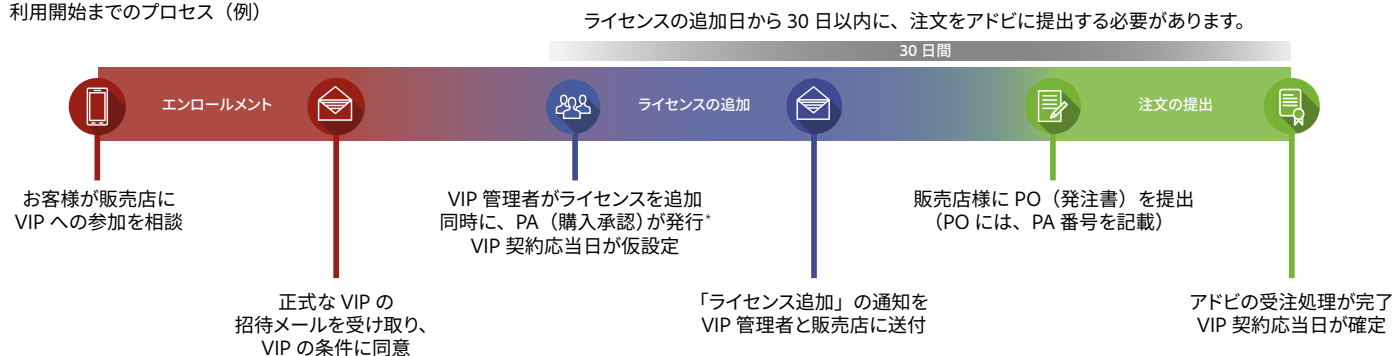
[更新](#)

[サポートおよび関連資料](#)

VIPへの参加方法：手続きは簡単、迅速です

VIPメンバーシップに参加してソフトウェアライセンスを購入するまでの手続きは、簡単で時間もかかりません。まずは、販売店にVIPへの参加をリクエストしてください。VIPメンバーシップは、教育機関の規模にかかわらず、各学校や学部で少数のライセンスを注文する場合であっても、メリットを享受することができます。

利用開始までのプロセス（例）



エンロールメント

1. 販売店にVIPへの参加をリクエストし、必要となるお客様の情報を提供します。
2. VIP管理者を指定します。VIP管理者は、最初にライセンス管理ツール (Admin Console) にアクセスして、ライセンスの追加やユーザーの管理をおこなう役割を担います。
また、VIP管理者は、AdobeIDをVIPメンバーシップID番号に関連付ける必要があります。すでにAdobeIDを保有している場合は、そのIDを使用し、AdobeIDがない場合は、新たにIDを作成します。
3. 正式なVIPプログラムへの招待状とVIPIDを電子メールで受け取ります。
4. VIPの条件に同意します。



ライセンスの追加

1. VIP管理者がAdmin Consoleから、または販売店に依頼して、ライセンスを追加し、初回注文を提出します。**
2. サブスクリプション期間中は、Admin Consoleからいつでも簡単にユーザー指定ライセンスを追加できます。



お支払いと更新

1. VIPIDが発行されてから30日以内に、初回導入ライセンスのお支払いまたは発注をおこなう必要があります。
2. サブスクリプション期間の満了時に、メンバーシップを更新するには、契約当日の30日前から契約当日までの間に更新注文を提出する必要があります。その際、一部のライセンスのみの更新や製品の変更も可能です。

VIPへの参加をお待ちしています

VIPなら、初期コストを抑え、必要な予算を予測することが可能です。また、購入ライセンス数に応じて、ボリュームディスカウントも適用されます。さらに、お客様の購入サイクルに合わせて契約当日を設定することで、ソフトウェアのコンプライアンス管理も容易になります。

ぜひ、VIP取扱可能な販売店までお問い合わせください。

別の項目へ移動：

VIPの概要

VIPセレクト

サブスクリプション期間：

エンロールメント

ライセンスの追加と導入

重要な期日

更新

サポートおよび関連資料

* 製品によってはライセンスの追加とPA（購入承認）の作成ができない場合があります。詳しくは、アカウントマネージャーにお問い合わせください。

** 中華人民共和国（中国）においては、エンタープライズ版およびデバイスライセンスは、提供されていません。

「Admin Console のおかげで、すべてを系統的に管理することができます」

Sympoz
生産技術
シニアマネージャー
Justin Lang氏



ライセンスの追加と導入

VIPのエンロールメントが完了したら、ライセンスの追加と導入は簡単です。ライセンス管理ツール (Admin Console) を使用して、オンラインでユーザー指定ライセンスを追加し、教職員、学生・生徒、および管理者にソフトウェアが導入されたことを通知することができます。デバイスライセンスの追加については、販売店にお問い合わせください。また、授業や学習および管理上のニーズの変化に応じて、Admin Console から簡単にライセンスの割り当てや解除をおこなえます。

🧠 ご注意ください

ライセンスを割り当てるユーザーが Adobe ID を保有している場合には、Adobe ID の電子メールアドレスを入力してください。

Admin Console で簡単にライセンス管理

VIP で提供されるグループ版またはエンタープライズ版製品を購入した教育機関がライセンスを一元的に管理することができる使い易いツールです。また、エンタープライズ製品では、IT 管理者向けのグループ管理、製品管理、アクセスレベル制御機能もご利用いただけます。

製品の管理の詳しい情報については、Adobe.com の「[Admin Console のヘルプページ](#)」を参照してください。

ライセンスの追加

ライセンスの注文は、VIP のサブスクリプション期間中いつでもおこなうことができます。販売店に連絡するか、または Admin Console からライセンスを追加し、販売店に注文を提出してください。なお、デバイスライセンスの追加については、販売店にお問い合わせください。なお、デバイスライセンスの追加については、販売店にお問い合わせください。

注記：販売店を追加管理者に指定して、メンバーアカウントの管理をサポートしてもらうことは可能ですが、販売店がメイン管理者となることはできません。

VIP の製品オプション*：

Creative Cloud 教育機関向け、Acrobat DC、Adobe Stock、Captivate、Presenter Video Express など

- ・ ユーザー指定ライセンスまたはデバイスライセンス
- ・ Admin Console でライセンスを管理：ライセンスの追加や導入、およびユーザーの追加や再割り当てが可能
- ・ エキスパートによるトレーニングと高度なサポート
- ・ 簡単に迅速な導入

Creative Cloud エンタープライズ版、Acrobat DC エンタープライズ版、Captivate、Presenter など

- ・ エンタープライズレベルの機能を求める中規模教育機関や学部および大規模教育機関に最適
- ・ 高度で強固な学内 IT インフラおよびサポート体制が必要
- ・ Admin Console でライセンスを管理：ライセンスの追加や導入、およびユーザーの追加や再割り当てが可能
- ・ エキスパートによる1対1のトレーニングセッション
- ・ IP 保護のための Federated ID / SSO

提供される製品の最新の一覧については、[アドビ購入プログラム比較ガイド](#)をご覧ください。

別の項目へ移動：

VIP の概要

VIP セレクト

サブスクリプション期間：

エンロールメント

[ライセンスの追加と導入](#)

重要な期日

更新

サポートおよび関連資料

* 中華人民共和国 (中国) においては、提供されるライセンスが異なります。詳細と製品一覧については、「[アドビ購入プログラム比較表](#)」を参照してください。

「当社では、デスクトップ製品と比較してライセンス費用を20%も削減できました。今後も、ずっと Adobe Creative Cloud グループ版を使用するつもりです。いまや、CreativeCloud は、クリエイティブな新規事業への投資と展開において、また、クライアントに迅速で優れたサービスを提供する上で、当社の重要な基盤の一部となっています」

Gabia 営業部門ダイレクター
Kwangyoon Won 氏

お客様のVIP管理者は、Admin Consoleから直接、対象製品のユーザー指定ライセンスを追加し、すぐに導入することができます。追加したライセンスは、ユーザーへの割り当てがされていなくても導入済みとみなされます（注記：ユーザー指定ライセンスのアプリケーションとサービスを使用できるのは、ライセンスが割り当てられたユーザー個人に限られます）。また、ライセンスの導入前に、販売店に対して製品の注文をおこなうことも可能です。ユーザー指定ライセンスは、1ライセンスにつき2デバイスまでのユーザー認証（アクティベーション）が可能です（ただし、同時に使用することはできません）。

ライセンスの追加から30日以内に購入注文またはお支払いが必要

VIPメンバーは、ライセンスを追加した日から30日以内に購入注文またはお支払いをおこなう必要があります。ライセンスの追加から30日を経過しても注文がおこなわれなかった場合には、アドビが注文を受理するまで、ライセンスや製品を追加することができなくなります。さらに、ライセンスの追加／導入から60日を経過しても注文がおこなわれなかった場合には、アドビはそれらのライセンスの使用を停止することができます。

ライセンスの削除

ライセンスを追加してから30日以内であれば、ライセンスの追加を取り消すことができます。ライセンスの削除は、販売店に依頼してください。なお、追加してから30日を過ぎたライセンスは、削除することができません。

重要

リマインダー：お客様がAdmin Consoleを使用してユーザー指定ライセンスを追加した場合でも、販売店に追加／導入したライセンスの注文を提出する必要があります。注文がおこなわれなかった場合には、ライセンスの使用が停止される場合がありますのでご注意ください。

導入管理

VIPの主な特長のひとつが導入管理です。VIP管理者は、Admin Consoleを利用して、追加／導入済みのライセンスが現在のユーザーに割り当てられているかといった情報を見ることができます。さらに、Admin Consoleから、ライセンスの割り当て、解除、再割り当てをおこなうことができます。

ライセンスの割り当て

Admin Consoleにユーザー指定ライセンスを追加した後、VIP管理者は、そのライセンスをユーザーに割り当てることができます。管理者はユーザーを個別または一括アップロード形式でコンソールに追加することができます。管理者は追加されたユーザーに製品利用資格を割り当てることができます。割り当てられたユーザーには、製品へのアクセス資格を通知する招待メールが送信されます。

デバイス単位のライセンス

VIPでのデバイス単位のライセンス注文

Creative Cloud 教育機関向けデバイス単位のライセンスを購入するには、販売店に注文を提出する必要があります。アドビで受注処理が完了すると、注文した製品の導入プールが作成されます。例えば、CreativeCloud コンプリートプラン100ライセンスとPhotoshop50ライセンスを購入すると、2つの導入プールが作成されます。

デバイス単位のライセンスの認証（アクティベーション）

デバイス単位のライセンス認証（アクティベーション）はパッケージ作成ツールで作成したインストールパッケージをコンピューターに導入した後におこなわれます。これは、手動の場合も、サードパーティ製のツールを用いた場合も同じです。なお、デバイス単位のライセンスが割り当てられるのは、指定された教室や研究室のデバイス上で最初のアプリケーションが起動した時点となります。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

サブスクリプション期間：

[エンロールメント](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

[更新](#)

[サポートおよび関連資料](#)

★ 学生・生徒所有のPCでの使用

VIPは、大学を含む教育機関のBYOD（個人所有の機器の持ち込み）の環境に対応しています。詳しくは、4ページを参照してください。

ライセンスを使用できる地域

VIPのライセンスは、教育機関の教員と職員が居住している国ごとに購入する必要があります（ただし、教育機関の教員と職員が欧州経済地域（EEA）に居住している場合は、EEAが国に相当します）。なお、この地域制限とエンドユーザーライセンス契約（EULA）の条件に不一致があった場合には、地域制限が優先するものとします。

中国におけるVIP

中華人民共和国（以下、「中国」と称します）で使用するライセンスを購入する場合には、次のルールおよび制限事項が適用されます。

- 中国で導入および使用するライセンスに関しては、別途、専用のVIP契約が必要になります（以下「中国向けVIP契約」と称します）。
- 中国向けVIP契約は、他の国または地域でライセンスを購入するために用いることはできません。中国で使用するライセンスは、中国内のアドビ製品取り扱い販売店を通じて購入する必要があります。
- 中国でVIPライセンスを購入できる製品については、「[アドビ購入プログラム 比較表](#)」を参照してください。ただし、現時点では、中国で提供されるライセンスには、各種サービスは含まれません。

返品

VIPメンバーシップにもとづいて購入したライセンスを返品できるのは、次のいずれかの理由に該当する場合に限られます。

ただし、いずれの場合も、注文内容をすべて返品することおよび返品の対象となるライセンスが使用されていないことが条件となります。

- VIPメンバーがエンドユーザー使用許諾契約書（EULA）の規定に同意しない場合。
- 納品された製品、プラットフォーム、または数量に誤りがあった場合（アドビからの出荷にミスがなく、販売店がお客様の注文内容を誤ってアドビに発注した場合も含まれます）。
- 二重出荷または二重請求があった場合（販売店からの二重注文によるもの）。

デバイス単位のライセンスの返品

注文から14日以内に限り、購入したライセンスを返品することが可能です。返品をおこなう場合には、販売店に連絡してください。なお、注文の提出から14日を過ぎたライセンスは、返品することができません。

消耗型アイテムの返品

当該製品の条件に返品可能であることが明記されていない限り、一部でも使用した消耗型アイテムは返品できません。

！ 重要

注文の返品にはアドビの承認および商品返品承認（RMA）の発行が必要となります。返品リクエストは、ライセンスの発注日から14日以内に販売店に対しておこなわれなければなりません。返品リクエストには、返品理由を明記した上で元注文の日付を証明するものを添付してください。

VIPメンバーシップの終了

一度、VIPのエンロールメントをおこなうと、VIPメンバーまたはアドビのどちらかがメンバーシップを終了するまで継続します。VIPメンバーがメンバーシップを終了する場合は、終了の30日前までにその旨を通知してください。アドビはプログラムを終了させます。また、VIPメンバーにプログラムの条件違反があった場合には、アドビはそのメンバーシップを終了させることができます。なお、プログラムの条件は随時変更される可能性があります。条件が変更されたときには、次のログイン時に変更内容が表示されます。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

サブスクリプション期間：

[エンロールメント](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

[更新](#)

[サポートおよび関連資料](#)



重要な期日

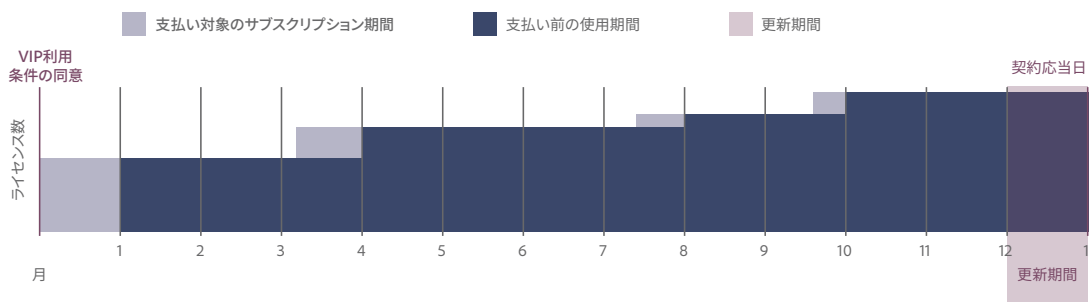
VIPでは、ライセンスを継続的に管理し更新するために重要な期日があります。たとえば、VIPのエンロールメント完了後に初回注文を提出すると、「契約応当日」が確定し、それにもとづいてライセンスの更新期限が決定します。

契約応当日

VIPプログラムでは、契約応当日を基準として、以下のような重要な期日が決定されます：

- ・ 毎年の契約応当日に、ライセンスを更新する必要があります。
- ・ サブスクリプション期間中に購入したすべてのライセンスは、契約応当日に有効期限が終了します。
注記：サブスクリプション期間は、ライセンスを追加した日から開始し、契約応当日の前日に終了します（詳しくは、17 - 18 ページの「更新」を参照してください）。
- ・ 月割り開始日は、契約応当日と同じ日付となります（詳しくは、13 ページの「月割り開始日」を参照してください）。
- ・ 契約応当日がすべての月割り計算の基準日となります。

お客様の契約応当日は、初回購入承認日（PA/PO 番号発行日）、また PA/PO 番号を使用しない場合、初回注文のアドビ受領日（LWS に反映された日）のいずれか早い日から12ヶ月後に自動的に設定されます。例えば、ABC 社からの初回注文をアドビが2018年1月16日に受領した場合、最初の契約応当日は2019年1月16日となります。



別の項目へ移動：

- VIPの概要
- VIPセレクト
- サブスクリプション期間：
 - エンロールメント
 - ライセンスの追加と導入
- 重要な期日
 - 更新
 - サポートおよび関連資料

VIP契約応当日までのタイムライン

月割り開始日

追加されたライセンスのサブスクリプション料金は、使用期間にもとづいて月割りで計算されます。月割りのサブスクリプション期間は、常に1ヶ月単位となります（日割り計算はされません）。VIPでは、サブスクリプション期間を1ヶ月単位の調整するために、契約応当日を基準として月割り開始日を決定します。

実際にライセンスを追加した日付にかかわらず、月割り計算の開始日（ライセンスサブスクリプション期間の開始日）は契約応当日と同じ日付に設定されます。また、月割り計算の終了日は契約応当日の前日となります。例えば、契約応当日が2016年1月15日の場合、月割り開始日は毎月15日に設定されます。

★ 例

教育期間XYZの契約応当日は、2017年2月16日です。教育期間XYZが2016年10月1日にライセンスを追加した場合でも、月割り開始日は10月16日となります。この場合、4ヶ月分のサブスクリプション料金を支払う必要があります（2016年10月16日から2017年2月15日までの期間）。この例では、追加ライセンスのユーザーは、10月1日から10月15日までの15日間、無料でソフトウェアを使用することができます。

支払い対象期間

VIPメンバーシップの支払い対象期間とは、各年にVIPメンバーがライセンスのサブスクリプション料金を支払う期間のことです。支払い対象期間は、月割り開始日から始まり、契約応当日の前日に終了します（すべてのサブスクリプションが同じ日に終了します）。

! 重要

- ・ライセンスを追加した日付にかかわらず、サブスクリプション料金は丸1ヶ月分として計算されます。
- ・支払い対象期間の開始日より前にライセンスを追加することも可能です。VIPメンバーは、必要なときにすぐにソフトウェアを導入することができます。

契約応当日と消耗型アイテム

Adobe Stockのクレジットなど、一部の製品は消耗型アイテムです。消耗型アイテムは、購入後に使用します。追加購入も可能です。消耗型アイテムは、サブスクリプション期間中、対象製品にアクセスして使用できるユーザー指定ライセンスやデバイス単位のライセンスとは異なります。消耗型アイテムは、原則としてサブスクリプション期間の終了時に失効します。ただし、一部の消耗型アイテムの失効日と購入サイクルは、VIPメンバーシップの契約応当日と現在のサブスクリプション期間とは異なる場合があります。詳しくは、アカウントマネージャーに問い合わせるか、各製品の条件をご確認ください。

別の項目へ移動：

- VIPの概要
- VIPセレクト
- サブスクリプション期間：
 - エンロールメント
 - ライセンスの追加と導入
- 重要な期日
- 更新
- サポートおよび関連資料



更新

VIP管理者がライセンスの更新をスムーズに進められるよう、契約当日が近づくと、Admin Consoleと電子メールの両方で更新期日が通知されます。VIPは、お客様のライセンスニーズに応じてフレキシブルな更新が可能です（製品の変更、ライセンスの追加、ライセンス数の調整など）。

ライセンスの更新

お客様がVIPで購入した製品を継続して使用するためには、毎年の契約当日にライセンスの更新をおこなう必要があります。更新の際は、販売店に連絡し、更新注文を提出してください。更新期限が過ぎても更新注文が提出されなかった場合には、該当するライセンスが削除されます。

更新期間

ライセンスの更新期間は、契約当日の30日前から契約当日までの間となります。VIPメンバーは、この期間内に販売店に更新注文を提出する必要があります。

更新の通知

更新の通知は、以下のタイミングでアドビからVIP管理者宛に電子メールで送付されます：

- ・ 契約当日の30日前（更新期日の通知）
- ・ 契約当日の当日（更新期日が過ぎていることの通知）
- ・ 上記の期間を過ぎても更新注文が提出されない場合は、事前に通知の上、ライセンスが削除されます。

全ライセンスの更新

VIPメンバーが既存のライセンスをすべて更新する場合は、販売店に連絡し、更新注文の見積もりを取った上で発注をおこなってください。その際、ライセンス管理ツール（Admin Console）からの操作は必要ありません。

更新期間中に、VIP管理者がAdmin Consoleにログインすると、契約当日が近づいているため、更新注文を販売店に提出してくださいとの通知がアラートに表示されます。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

サブスクリプション期間：

[エンロールメント](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

[更新](#)

[サポートおよび関連資料](#)

契約応当日における製品の変更

契約応当日にVIPの製品を変更する場合は、販売店への更新注文を通じて変更をおこないます。製品を変更した場合、VIPメンバーは、アドビの受注処理が完了した後に、Admin Consoleから以下の操作をおこなう必要があります：

1. Admin Consoleで、製品の割り当てを解除するユーザーを指定します。
2. 新しく追加した製品のライセンスをユーザーに割り当てます。

一部のライセンスの更新

更新期間に一部のライセンスだけを更新する場合は、販売店に連絡し、更新するライセンス分の発注をおこないます。さらに、アドビの受注処理が完了した後、VIP管理者は、更新期間中（契約応当日の前の30日間）に、Admin Consoleから削除するライセンスを選択します。なお、VIP管理者が削除するライセンスを選択しなかった場合には、次の優先順位で自動的にライセンスが削除されます：

1. ユーザーが割り当てられていないライセンス
2. 最後に割り当てられたライセンス

ライセンスの失効

契約応当日までに更新されなかったライセンスは、失効したものとみなされ削除されます。

失効してAdmin Consoleから削除されたライセンスを再度使用するためには、新たにライセンスを発注し、エンドユーザーまたはコンピューターに対してライセンスの再割り当てをおこなう必要があります。ユーザー指定ライセンスの場合は、併せて、エンドユーザーがAdobe.comからストレージの再同期をおこなう必要があります。

ライセンスの削除

更新期日から31日が経過してもライセンスが更新されなかった場合、アドビは次の優先順位で更新されなかった分のライセンスを削除します：

1. ユーザーが割り当てられていないライセンス
2. 最後に割り当てられたライセンス

別の項目へ移動：

- VIPの概要
- VIPセレクト
- サブスクリプション期間：
 - エンロールメント
 - ライセンスの追加と導入
- 重要な期日
- 更新
- サポートおよび関連資料



サポートおよび関連資料

VIPのエンロールメント時はもちろん、サブスクリプション期間中も継続してお客様がVIPプログラムのメリットを最大限に受けられるよう、販売店がお客様に必要な情報とサポートを提供します。

オンライン資料

[Creative Cloud 教育機関向け](#)

[Creative Cloud エンタープライズ版](#)

[Creative Cloud Packager のヘルプ](#)

[Adobe Acrobat DC](#)

[Admin Console ヘルプ](#)

[Creative Cloud 教育機関向けデバイスライセンスのヘルプ](#)

[アドビバリューインセンティブプラン \(VIP\) の条件](#)

[アドビ購入プログラム](#)

カスタマーサービス

VIPプログラムに関するご質問は、該当する地域のアドビカスタマーサポートへお問い合わせください。

- ・ オーストラリア
- ・ オーストリア、ドイツ、スイス (ドイツ語対応)
- ・ ベルギー、フランス、スイス (フランス語対応)
- ・ イタリア、スイス (イタリア語対応)
- ・ 日本
- ・ 中南米
- ・ オランダ
- ・ ニュージーランド
- ・ 東南アジア
- ・ スペイン
- ・ スウェーデン
- ・ イギリス

上記以外の地域では、[アドビ購入プログラムヘルプ](#)から問い合わせ先の情報を確認するか、または所在する地域の販売店にお問い合わせください。

アドビVIPプログラムについて詳しくは：

[VIP取扱可能な販売店 \(こちらから検索\)](#) にお問い合わせください。

別の項目へ移動：

[VIPの概要](#)

[VIPセレクト](#)

[サブスクリプション期間：](#)

[エンロールメント](#)

[ライセンスの追加と導入](#)

[重要な期日](#)

[更新期間](#)

[サポートおよび関連資料](#)



アドビシステムズ 株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎 イーストタワー
www.adobe.com/jp

Adobe
345 Park Avenue
San Jose, CA 95110-2704
USA
www.adobe.com

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Captivate, Creative Cloud, the Creative Cloud logo, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2019 Adobe. All rights reserved. 1/19